

表彰区分	マロニエ建築賞 優良賞	
作 品 名	宇都宮短期大学附属高等学校 建替計画 新 1 号館及び職員室・自習室棟	
所 在 地	宇都宮市睦町 1-35	
用 途	学校	
建 物 概 要	構造： S 造	敷 地 面 積：22,130.80 m ²
	階数： 地上 3 階、地下 0 階（職員室・自習室棟） 地上 7 階、地下 0 階（新 1 号館）	延 べ 面 積：9,412.33 m ²
建 築 主	栃木県宇都宮市睦町 1-35 学校法人須賀学園	
設 計 者	東京都江東区新砂 1-1-1 株式会社竹中工務店	
施 工 者	東京都江東区新砂 1-1-1 株式会社竹中工務店	

講 評

宇都宮市街地西部に立地する私立高校のキャンパス再編計画である。一部既存校舎を撤去し、新たな 2 棟を挿入することで、将来への対応を目指している。正門を入ると正面が新設された職員室・自習棟になっていて、全面透明ガラス窓より外部から見通せるようになっている 1 階の職員室に迎えられる。極めてアクセスしやすい場所に教員のデスクがすっきりと並んでいて、生徒たちが気軽に先生方のところを訪れ話すことができる場になるよう計画されている。その上階はサードプレイスとして様々な生徒を受け入れるインクルーシブで開かれた場としていることも極めて特徴的である。この棟の外壁面はレンガの透かし積みスクリーンとされていて、室内に柔らかな光を導入しながら、伝統と新しさを同時に演出している。奥まった場所にある新 1 号館は、普通教室や教科教室がまとめられており、限られた敷地のなかで合理的な配置計画や構造計画を追求することにより、教育環境の質的な担保が図られている。既存のキャンパスに手を加えて、これからの時代にどのような学校としていくのか、新しく刷新していくもの残していくものの明確化が光る計画として評価された。

